


1. 多様な図書館サービスの充実	図書館
図書館資料の充実	
<p>バランスある蔵書構成に努めるとともに、クラウドファンディングの活用により、外国語の絵本を中心に選書を行い、購入、装備します。</p> <p>図書館へのクラウドファンディング寄附額：435,633円</p> <p>購入予定冊数：約120冊</p>	
多様な利用者層に応じたサービスの提供	
<p>読み聞かせおはなし会 実施回数：23回 （令和3年1月末現在）</p> <p>毎週水曜日 11：00～11：20 赤ちゃん～幼児</p> <p>毎週土曜日 14：00～14：30 幼児～小学校低学年</p> <p>人形劇</p> <p>（第1回）令和2年12月13日（日）午後2時から 視聴覚ホール 参加者：36名</p> <p> 演目：「おいしいのぼうけん」</p> <p>（第2回）令和3年3月14日（日）午後2時から 視聴覚ホール</p> <p> 演目：「3匹の子ぶた」「だるまさん」の開催を予定</p> <p>映画会</p> <p>子ども向け上映会</p> <p>令和3年2月20日（土）午後2時から 視聴覚ホール</p> <p>上映「ざんねんないきもの事典」の上映を予定</p> <p>大人向け映画会</p> <p>令和2年11月15日（日）午後1時から 視聴覚ホール 参加者：23名</p> <p>上映「永い言い訳」 ※図書館まつりのイベントとして開催</p> <p>図書館まつり（11月7日～15日）※規模を縮小して開催</p> <p>（1）図書館主催</p> <p>①屋上緑化イベント～調べて・植えて・育てよう～</p> <p>②本のリサイクル市</p> <p>③本のブッカーサービス 他</p> <p>（2）ボランティア団体等主催</p> <p>①本の修理</p> <p>②活動内容展示</p>	
	

配本事業

配本サービス利用点数 （令和３年１月末現在）

予約：１１，７９６点

回収：４３，０４０点

配本・回収拠点

福祉会館（６館）

にしん子育て総合支援センター

障害者福祉センター

公立保育園（９園）

回収拠点

プライムツリー赤池

図書館ボランティアの参加促進

団体登録数：１５団体 ７４名（前年度１７団体 １９７名）

個人登録数：３５名（前年度４８名）

各団体の活動

読み聞かせ、点訳・音訳関係、イベント企画 他

NIS_LIV（ニスリブ）※の活動

読み聞かせ、修理、郷土資料（新聞切り抜き）、壁面構成、配架・整架、

ポスター・チラシ設置 他

※NIS_LIV（ニスリブ）とは、個人で図書館に登録して活動しているボランティアの総称。

読み聞かせ、修理等のチームに所属し、個々のペースに合わせて活動している。

ボランティア参加促進のため、各種講習会や講座の開催を予定しています。

ボランティア養成講座（新規加入者向け）「図書の修理について」

令和３年３月２１日（日）１４時から

ボランティア養成講座（新規加入者向け）「ストーリーテリング・ブックトーク講座」

令和３年３月２７日（土）１４時から

「感染症に関する講座」

令和３年３月下旬開催予定

ボランティアの図書館館外の活動

市内児童クラブ・放課後こども教室からの依頼に基づき、図書館所属の読み聞かせボランティア団体の派遣について調整を行いました。

市民ニーズに沿った施設運営

新型コロナウイルス感染症対策のため、3月7日（土）からの臨時休館を延長し、5月31日（日）まで臨時休館としましたが、4月1日（水）からは臨時窓口を開設し、予約資料の受け取り、資料の返却、本のおたのしみセットの貸出等を行い、休館中も図書館業務を継続しました。

また、特別対応として図書館ホームページからのインターネットによる予約に限っていた予約資料については電話受付も行いました。

会議室等、付属施設の貸出についても使用中止としておりましたが、7月3日（金）から利用できる人数を定員数の半数までにするなど利用制限を行い、三密回避など新型コロナウイルス感染症対策を行いながら運営を行いました。

学習席については、10月末まで使用中止とし、11月1日（日）から席数を半数に、利用者を市内在住・在勤・在学者に限って再開しました。

今後も新型コロナウイルス感染症の状況を確認し、十分な対策を行い、安全・安心な施設利用が図られるよう利用者への周知を行うとともに、新しい生活様式に対応した施設運営に向けて取り組んでまいります。

会議室利用件数（令和3年1月末現在）

全体：476件（うち有料利用：157件）

2. 図書館ネットワークの強化

広域ネットワークの推進

医療情報に関する健康支援事業「めりーらいん」

愛知医科大学医科情報センター、尾張旭市立図書館、瀬戸市立図書館、長久手市中央図書館と連携し、連絡会議（メール）に参加することで近隣市とも情報を共有しました。

めりーらいん 連絡会議

令和2年6月30日（火）「メディカルパスの修正」

令和2年10月27日（火）「DVD作成・配布」

令和3年2月3日（水）「助成金の使途について」

大学連携事業

名古屋学芸大学と共催事業を行いました。

令和2年8月21日（金）午後1時から 第1会議室・工作室 参加者：10名
ワークショップ「とびだすプレゼントカードづくり」

小中学校図書館との連携及び支援

学校への配本事業について、調べ学習の助けとなるような特定の分野に係る資料を集めた「コンテナ便」を用意することで、効率的かつ迅速に資料を届ける事ができるようになりました。また、配本利用のあった学校にアンケートを行い、そこから出た意見や要望について図書館内で共有し、新たな資料の追加等を行いました。

小中学校図書館への依頼件数及び提供冊数（令和3年1月末現在）

依頼件数：49件

提供冊数：1,940冊

3. 日進市子ども読書活動推進計画の遂行

家庭や学校等における子どもの読書活動の推進

学校等での読み聞かせの実施

学校や保育園などへ図書館ボランティアを派遣し読み聞かせを実施
新型コロナウイルスの影響で、実施は児童クラブへの1回に留まりました。

ティーンズ向けブックリストの定期刊行

市内中学校及び高校向けに、図書館ティーンズコーナーの新刊情報をブックリストとして学期ごとに作成し、学校に掲示してもらうことにより、生徒たちに読書の楽しさを周知しました。



配布回数：年3回

図書館における子どもの読書活動の推進

日進市子ども図書館会議

令和2年12月12日（土）～令和3年1月19日（火）

例年と同様に市内の中高生によるビブリオバトルを開催する予定でしたが、新型コロナウイルスの影響により中止した事から、エントランスでのビブリオバトルの紹介展示に切り替えました。

過去の大会の様子やビブリオバトルに関連するおすすめ本の紹介、子ども読書活動推進計画に基づくイベントの紹介などを行いました。



子ども選書体験会

令和2年9月26日（土）午前10時から 視聴覚ホール、工作室、第1会議室

参加者：16名

市内の小中学生を対象に、図書館の本がどのように選書されているかを説明した後、用意した図書の中から参加者に実際に図書の選定をしてもらいました。

本の選定後は、その本を選んだ理由やおすすめポイントを紹介文として作成してもらいました。

選定された図書は装備の上、紹介文とともにYAコーナーで展示を行いました。



図書館の裏側覗いてみようツアー

令和2年10月17日（土）午後5時から 閉館後の図書館内

参加者：14名

市内の小学生を対象とし、普段見る事のできない図書館の裏側を見学してもらいました。

市職員の引率の元、学校での施設見学でもなかなか見る事のできない図書館の裏側を体験しました。



屋上緑化イベント～調べて・植えて・育てよう～

第1回：令和2年11月7日（土）、14日（土）午前10時から

工作室・第1会議室・2階花壇

参加者：29名

※第1回は図書館まつりのイベントとして開催

第2回：令和3年1月31日（日）午前10時から

視聴覚ホール・工作室・第1会議室・2階花壇

参加者：30名

県の補助金（あいち森と緑づくり都市緑化推進事業交付金）を活用し、屋上緑化（花壇）の整備と図書館の資料を使った調べ学習とを融合し、図書館の施設及び機能を活用した総合的な啓発事業として開催しました。

参加者は1階の会議室と2階の花壇を行き来しながら、花の手入れや花や土についての調べ学習を行いました。



4. 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（図書館パワーアップ事業）の活用

オーディオブックのサービスを開始

令和2年12月24日（木）から利用開始

約3,000タイトル

図書館ホームページからログイン（図書館の利用券番号とパスワードが必要）する事により、様々な理由で本を読む事ができない人や、図書館への来館が困難な人でも自宅のパソコンやスマートフォンでいつでも、どこでも簡単に本を「聴く」事ができるよう、既存の図書館システムを改修し、導入しました。



図書除菌機の導入

令和3年2月5日（金）から利用開始

図書除菌機を1台導入

1度に6冊までの利用が可能

30秒間紫外線を照射する事により除菌等を行う

利用者が必要に応じて、自分自身で書籍の除菌・消臭・ゴミの除去ができるようになり、図書館の本を安心・快適に利用できるようになりました。

